

「人権・生涯」学習の推進

大津市生涯学習推進計画においては、大切にする視点の一つに「人間性の尊重」を位置づけ、全ての市民の人権が尊重される心豊かな地域社会の実現に努めることとしているが、大津市においては、今日までの同和問題解決に向けた取組や人権問題の学習の成果を基盤に、女性・子ども・高齢者・障害者・同和問題・外国人などの重要課題に対して、市民の自主的・主体的な人権学習を推進している。

各地域では、「人権・生涯」学習推進協議会(以下「人推協」という)を中心に、人権問題に対する正しい理解と認識を深めるため、それぞれの地域の特色を生かした事業及び活動を展開されている。また、各自治会に、人権・生涯学習推進員を設置し、地域における人権学習の推進役として活動をしている。

さらには、地域「人推協」で組織した大津市「人権・生涯」学習推進協議会連合会(以下「人推協連」という)では、相互の連携を密にして地域ぐるみによる人権学習の総合的な取組みを図っている。

1 大津市「人権・生涯」学習推進協議会連合会

平成17年度から連合会の目標として「まちづくり」という視点から次の3点を掲げるようになった。連合会は、これらの目標を念頭に、研修、啓発を中心に活動している。

- 一人ひとりのちがいを認め合い、互いが尊重されるまちづくり
- いのちと健康を大切にし、豊かな心を育てるまちづくり
- 地域の特色を生かし、身近な課題に取り組むまちづくり

(1) みんなで考える人権講座(人権意識を高めるためのすそ野を広げる活動)

様々な人権課題について広く市民に知っていただき、人権学習のすそ野を広げるため、人権・生涯学習推進員をはじめ、広く市民を対象に、人権意識高揚への入り口として開催する講座。

【令和元年度事業結果】

(敬省略)

演 題	講師名	講師肩書・参加者等	場 所	日 時
大津市における 同和施策について	川辺 勉 吉田 泰之	大津市立粟津中学校 校長 大津市政策調整部 人権・男女共同参画課 参事 【参加者数：87人】	市役所新館 大会議室	7/3(木) 14時～16時
多文化共生社会の 実現に向けて	ショーン・デニス 他	滋賀レイクスターズヘッドコーチ 【参加者数：74人】	市役所別館 大会議室	8/31(土) 14時～16時
障がい者スポーツを通じた インクルーシブ社会の 醸成に向けて	三元 大輔	日本体育大学大学院生 (博士前期課程) 【参加者数：89人】	市役所別館 大会議室	10/3(木) 14時～16時
犯罪被害に 遭うということ	岩城 順子	京都府犯罪被害者支援 コーディネーター 【参加者数：79人】	市役所別館 大会議室	11/7(木) 14時～15時30分

(2) 自分のための人権講座

〈人権課題を自分の問題として捉えてもらうための講座〉

人権課題解決に向けての実際の活動を学ぶことで、人権課題を自分の問題として捉えてもらうことを目的とした講座。

【令和元年度事業結果】

(敬省略)

演 題	講師名	講師肩書・参加者等	場 所	日 時
自分を生かして 地域に貢献 ～これからの時代の シニアの生き方～	堀田 力	公益財団法人 さわやか福祉財団 会長 【参加者数：117人】	市役所別館 大会議室	9/17(火) 14時～16時

(3) 地域活動人権講座〈地域で実際に活動してもらうリーダーの養成講座〉

地域での学習活動や実践的活動につなげるための講座。

【令和元年度事業結果】

映画タイトル		内容・参加者等	場 所	日 時
生き抜く		東日本大震災被災の ドキュメンタリー映画 【参加者数：102人】	市役所別館 大会議室	1/24(金) 14時～16時

(4) 輪を広げる人権講座〈自分の問題から社会に対する働きかけへ〉

様々な人権課題の解決に向けて自主的に取り組まれている団体や個人の活動について学び、地域や社会に向けて働きかけの契機とするための講座。

【令和元年度事業結果】

(敬省略)

演 題	講師名	講師肩書・参加者等	場 所	日 時
性別や国籍を問わず 輝ける地域づくり	藤田 アニコー	循環型社会創造研究所えこら 代表 【参加者数：70人】	市役所新館 大会議室	7/26(金) 14時～16時

(5) 全体交流研修会（先進地視察研修）

地域「人権・生涯」学習推進協議会（以下「地域人推協」という。）役員等を対象に先進的な活動を行っている機関や施設を訪問し、新たな視点を身に付け、また、相互の交流と意見交換を行うための研修

- ・ 研修内容：社会福祉法人「愛知たいようの杜」視察
- ・ 実 施 日：9月27日（金）
- ・ 目 的：人々が協力して仕事をすることで暮らしてきたわたしたちの社会は今、利便性を求め、便利な道具やサービスに「金銭」を払うことで、さまざまな課題を解決するようになった。そのため、暮らしを営むのに必要なことは、人の協力ではなく、サービスを受けるための「金銭」となり、近隣の地域に住む人たちでコミュニティを回り、関係性を深めることが希薄となってしまった。自然界のとても大らかで優しい時の流れと寄り添うことで、合理的で便利ではなかった時代の、人や自然とのつながりや循環の中で、助けあう意味（重要性）を発見することがねらいである。
- ・ 参 加 者：地域人推協より26名参加

(6) 地域かかわり隊の活動

名 称	ワークショップテーマ	場 所	日 時	参加者数
滋賀学区 人権・生涯学習推進員研修会	「お互いのコミュニケーションを育てる～違いに気づき認め合う～」	滋賀公民館	6/1（土） 10時30分～ 12時	41名
富士見学区 「秋の集会」	「ともに暮らす社会づくり ～日常生活における無意識の 偏見、無意識の思い込み～」	富士見小学校	11/2（土） 9時50分～ 12時	18名

(7) 啓発、広報活動

①人推協連ニュースの発行

地域「人権・生涯」学習推進協議会や推進員に向けて、事業計画や事業結果等について報告

②啓発用資料等の収集・提供

啓発用教材・資料等を広く活用できるよう地域「人権・生涯」学習推進協議会等に提供する。

③人権学習関係講師の紹介

地域等で学習会をする場合の講師について、要望に併せて適切な講師の紹介を行う。

(8) 会議等

①総 会 2回

②会長会・事務局長会合同会議 2回

③運営委員会

6名の運営委員と連合会の正副会長で、総会や会長会・事務局長会に諮るための事業の計画や運営方法、また地域人推協のあり方等について協議を行う。

(9) 各種大会・研修会等への参加、協力

①人権を考える大津市民のつどい

夏の集会（6月～7月） 〈各小学校区・ブロックで開催〉

秋の集会（10月～12月） 〈各小学校区・ブロックで開催〉

②滋賀県人権教育研究大会（10月19日・20日）〈栗東市〉

③人権尊重と部落解放をめざす県民のつどい（12月8日）〈県立文化産業交流会館〉

2 人権・生涯学習推進員

地域「人権・生涯」学習推進協議会活動の中核的な役割を果たす人権・生涯学習推進員を、ボランティアとして市内各自治会に1～2人を設置している。（令和元年度：1,076名）

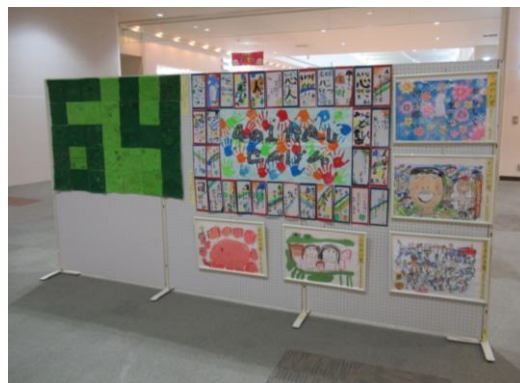
主な活動内容は次のとおりである。

- ・世話役活動 自治会、団体との連絡調整、相談活動
- ・啓発活動 住民・団体への啓発活動、集会等への参加呼びかけ
- ・組織活動 地域人推協への参画、学習機会の企画
- ・研修 自己研修、学習会などへの参加

令和元年度の「人権を守る大津市民の会」の主な主催事業

- ・ 第42回「わたしと人権」入賞作品展（3会場）
- ・ 人権啓発活動（駅頭・街頭啓発）
- ・ 第43回「わたしと人権」作品募集
- ・ 冊子「わたしと人権」の作成と配布（2,600部）

【入賞作品展の様子】



【人権啓発活動の様子】

